

山 形 大 学
柳 原 文 庫 目 録

昭和 56 年 9 月

山形大学附属図書館

序

和算に関する貴重な収集文献として本学図書館が所蔵する柳原文庫を整理し、その内容目録を作成し、このたび印刷刊行することとなりました。既刊の「佐久間文庫目録」(昭和42年)とならんで、和算の研究に、教育に、利用者の皆様には一段と便利になったことと思います。

そもそも世界科学史のなかで、西洋数学とは独立に、日本で江戸時代に和算が発達していたことは周知の事実であります。なかでも山形県には、出羽の国とよばれた時代に、積分学者安島直円(1732-1798)、最上流の数学者として有名な会田安明(1747-1817)をはじめとする和算数学者が輩出しました。そうした地方の中心に位置するわが山形大学の図書館が、そうした和算の文庫を蔵するのは、はなはだ適切で、また誇るべきことでもあります。

柳原文庫は、旧山形高等学校当時から長年にわたり本学の数学者であった故柳原吉次教授が収集され、のちに御遺族から本学に寄贈されたもので、その由来については別文として松岡教授の解説をごらんください。

本目録刊行にあたり、当文庫を御寄贈くださった故柳原教授御遺族の方々には深く御礼申し上げます。また当文庫の整理、目録完成のために労を惜しまれなかった松岡元久教授、および図書館員の方々には心から感謝いたします。

皆様にはお心置きなくご活用ください。

昭和56年9月

山形大学附属図書館長 中 沢 信 午

柳原吉次先生の研究と柳原文庫の由来

柳原先生は明治 20 年熊本県に生まれ、養父(叔父)の転任に伴って各所を転転とし、明治 44 年東北帝国大学理科大学数学科選科入学、大正 3 年同卒業、大正 7 年 7 月、小倉金之助先生の後をついで東北帝国大学理科大学数学科の第 2 代目の助手となり、主として林鶴一先生の仕事のお手伝いをされた。

林鶴一先生は、世界に冠たる「東北数学雑誌」を世に送る一方、日本数学教育学会の前身である中等教育数学会の会長の要職にあり、そして、わが国の和算書の収集を心がけられた。その林先生に仕えられた柳原先生は数学教室の生き字引であった。

柳原先生はこの職にあつて、まず初等幾何の研究で世界に名をなす業績をあげられると共に、林先生の下で和算書の整理などの仕事のお手伝いもされた。それらの史料となるべきものは、わが柳原文庫の中にもいくつか見られる。かくして柳原先生の書かれた論文は、初等幾何に関するものと、和算に関するものの二種類が中心となっている。

大正 11 年旧制山形高等学校に迎えられた柳原先生は、新制山形大学の発足と共に教育学部に籍をおき、専ら数学教育に専念された。昭和 31 年退官後は、日本大学山形高等学校(旧、山形第一高等学校)の校長を 8 年ほどつとめ、昭和 52 年 12 月 13 日 91 才で亡くなられた。

仙台時代、山形時代を通じて柳原先生は上記の二つの分野についての研究を続けられると共に、多くの随筆を残しておられる。山形新聞その他に載せられた機知と風刺に富んだ先生の随筆は注目すべきものがある。

今回御長男の御好意により、柳原文庫として寄贈されたものは、先生の研究資料のうち和算に関するものが主体となっており、これらは仙台時代から山形時代にかけて長期間にわたり先生が収集されたものである。さらに、すぐれた随筆の材料あるいは話題を提供するものになった資料も何点か柳原文庫の中に見られる。中でも現在ただ 1 冊しか発見されていない「雑集求算算法」などは極めて貴重な本である。

和算関係の本の中には数多くの貴重書が含まれており、今後学界で注目されるものと期待する。古今の名著を多く集められた柳原先生の御努力に深く敬意を表すると共に、柳原文庫が斯界で活用されることを切に願ってやまない。

山形大学教育学部教授 松岡元久

凡 例

- 1．この目録は、山形大学附属図書館所蔵の柳原文庫を収録したものである。
- 2．資料の整理は、本学教育学部教官松岡元久教授があたった。
- 3．(刊)とあるのは、刊本の意味である。
- 4．各図書の右端の数字等は、その図書の請求記号である。

目 次

塵 劫 記 の 部	-----	1
一 般 和 算 書 の 部	-----	2
謄 写 刷 , 複 製 版 の 部	-----	12
中 国 書 の 部	-----	12
一 般 書 の 部	-----	13

塵劫記の部

419 Y6 1-1

塵劫記(上)

(刊)寛永 11 年(1634 年)版(小型 4 巻本)の遺版, 表紙欠損, 64 枚
19.1 × 13.4cm

419 Y6 1-2

塵劫記(上, 中, 下合本)

(刊)江戸中期のもの, 表紙欠損, 48 枚, 25.2 × 18.0cm

419 Y6 1-3

塵劫記

(刊)幕末のものか, 仮綴 12 枚, 17.6 × 11.8cm

419 Y6 1-4

塵劫記

(刊)幕末のもの, 表紙欠損, 22 枚, 17.8 × 11.7cm

419 Y6 1-5

新編塵劫記(上)

(刊)寛永 20 年(1643 年)版(西村版), 34 枚,
27.4 × 18.0cm

419 Y6 1-6

新編塵劫記(上中下合本)

(刊)寛永 20 年(1643 年)版の遺版上(一) 34 枚, 中(二) 35 枚, 下(三) 17 枚, 計 86 枚の合本, 27.0 × 18.4cm

419 Y6 1-7 ~ 1-8

新編塵劫記(上, 下)

(刊)寛文 9 年(1669 年)版, 上 26 枚, 下 26 枚,
27.0 × 18.4cm

419 Y6 1-9

新編塵劫記

(刊)天明 6 年(1786 年)再版, 「元録 2 年己巳開板, 天明 6 年丙午 11 月再版」とあり, 題簽「算学要宝萬宝塵劫記, 全」61 枚, 22.1 × 15.5cm

419 Y6 1-10

金徳塵劫記

(刊)文政 4 年(1821 年), 28 枚, 22.7 × 15.8cm

419 Y6 1-11

首書増補, 新編塵劫記, 再板, 算法指南車

(刊)明和 5 年(1768 年), 「明和戊子春三月, 浪速小川愛道識」とあり, 表紙切損, 91 枚, 22.2 × 15.7cm

419 Y6 1-12

新撰参考, 広益塵劫記集成

(刊)文政 5 年(1822 年)再版, 「文政五年壬午春新刻」, 「仙台書林裳華房, 伊勢屋半右衛門板」とあり, 12 枚, 17.1 × 12.0cm

419 Y6 1-13

新撰早割, 増益塵劫記

(刊)「童子独稽古」と副題あり, 「東都書林, 山静堂梓」とあり, 刊年不詳, 40 枚, 17.7 × 11.8cm

419 Y6 1-14

増補新編塵劫記備用大成

(刊)文化 3 年(1806 年), 52 枚, 22.5 × 15.7cm

419 Y6 1-15

増補当世塵劫記

(刊)鈴木安明子貫著, 寛政 6 年(1794 年)増補, 26 枚, 27.0 × 18.3cm

419 Y6 1-16

大增補塵劫記

(刊)文化 4 年(1864 年) 7 版, 12 枚,
17.6x12.2cm

419 Y6 1-17

富貴塵劫記綱目

(刊)中川淳庵著, 安永 9 年(1780 年), 50 枚,
22.5 × 16.0cm

419 Y6 1-18

万海塵劫記大成

(刊)享保 9 年(1724 年), 京寺町松原上ル菊屋七兵衛板, 64 枚, 22.3 × 16.0cm

419 Y6 1-19

萬徳塵劫記商売鑑

(刊)表紙仮綴, 96 枚, 22.0 × 15.2cm

一般和算書の部

- 419 Y6 1-20
石黒信由事蹟一斑
(刊)石黒準太郎発行，明治 42 年(1909 年)
- 419 Y6 1-21
全
全
- 419 Y6 1-22 ~ 1-23
一ノ関八幡宮，慈眼寺算額，容題十五問稽古全書(天，地)
栗原惣右衛門著(自筆)
- 419 Y6 1-24
今有物数
筆者等不詳
- 419 Y6 1-25
円内容累円術
安島直円著，河守三郎藤原孟敦写
- 419 Y6 1-26
温知算叢
(刊)清府，白石長忠世彦閱，門人，東都，木村定次郎尚寿著，上毛，原左右助賀度訂，文政 11 年(1828 年)
- 419 Y6 1-27
改算記(上)
(刊)改算記上の廿二丁より卅三丁までの仮綴
- 419 Y6 1-28
改算記(中，三の合本)
(刊)万治 2 年(1659 年)，表紙なし，端本
- 419 Y6 1-29
改算記大成
(刊)元録 7 年(1694 年)，表紙なし
- 419 Y6 1-30
改算記綱目
(刊)明治以後の版か，前半欠，五十四丁より百十六丁まであり
- 419 Y6 1-31
改算記綱目大全
(刊)仮綴
- 419 Y6 1-32
改算重宝記
(刊)
- 419 Y6 1-33
三木流，改正算梯
東泉翁松齋先生遺録，俊翁小島涛山先生輯，
- 淡水加藤均齋訂正，明治 5 年(1872 年)
- 419 Y6 1-34 ~ 1-36
改正天元指南(卷一~三，四~五，六)
(刊)藤田定資著
- 419 Y6 1-37
改精算法
(刊)鈴木彦助安明著，天明 5 年(1785 年)
- 419 Y6 1-38
全
全
- 419 Y6 1-39
全
全
- 419 Y6 1-40
開化算法雜集
陸前仙陽，影山吉次撰，渡辺進蔵写，明治 16 年(1883 年)
- 419 Y6 1-41 ~ 1-42
開式新法(上，下)
(刊)川井久徳著，坂部魔肝閱，文化 2 年(1805 年)
- 419 Y6 1-43
開承算法
(刊)池部先生鑑定，門人神谷保貞著，西村遠里，福田展親校正，延享 2 年(1745 年)
- 419 Y6 1-44 ~ 1-46
開成算法(卷之一，三，四)
(刊)三宅賢隆撰，享保元 ~ 2 年(1716 ~ 1717 年)卷之二，五欠
- 419 Y6 1-47
解伏題數術
筆者不詳
- 419 Y6 1-48
解伏題之解
穴沢長秀自筆，文化 4 年(1807 年)
- 419 Y6 1-49
開平法
筆者不詳
- 419 Y6 1-50 ~ 1-51
開平方(卷之一，二)
東都算術士，村風齋知広著，門人村田新助写
- 419 Y6 1-52

開平法初門，開立法初門

題簽「三木流伝書，開平法開立法算法要略」
竹内某著か

419 Y6 1-53

開方問
筆者不詳

419 Y6 1-54

解惑辨誤
(刊)神谷幸吉定令著，寛政 8 年(1796 年)再版

419 Y6 1-55

階梯算法(下之卷)
撰陽，武田篤之進源之孚編門人奥田孫平知員校，河守孟敦写，明治 3 年(1870 年)卷之上欠

419 Y6 1-56

角術解義，自三角至十角
工藤勝成筆写

419 Y6 1-57 ~ 1-58

5角法通術(上之卷，下之卷)
筆写者不詳，
「数学童問志鈔童問志二卷アリ其内角法段書拔之」とあり

419 Y6 1-59

角法定乘解
明治 43 年(1910 年)図書寮御蔵書ヨリ写，筆者不詳

419 Y6 1-60 ~ 1-61

格玉堂算菱(初編附録，下卷)
伊藤隸尾編集，門人川邑敬吉訂，筆写者不詳

419 Y6 1-62 ~ 1-63

格致算書(卷上，中)
(刊)柴村藤左衛門尉盛之著，明暦 3 年(1657 年)

419 Y6 1-64

格致算書(卷上，中合本)
(刊)柴村藤左衛門尉盛之著，明暦 3 年(1657 年)

419 Y6 1-65 ~ 1-67

割円表(卷之上，中，下)
(刊)阿州藩，立山，奥村基之輔吉当関，摘芳，森七蔵正門編輯，雲軸，勝浦来助為利，省山，久保田量三長與校，安政 5 年(1858 年)

419 Y6 1-68

括要角奇面術
工藤勝成筆写

419 Y6 1-69

括要算法(四卷合本)
(刊)関孝和遺編，大高由昌序，荒木村英跋，正徳 2 年(1712 年)

419 Y6 1-70

括要算法角術演段諺解

中田文蔵高寛著，門人，長谷川伝次栄居，石黒興十郎信由訂，筆写者不詳

419 Y6 1-71

括要算法利之卷角術解
筆者不詳

419 Y6 1-72 ~ 1-74

勘者御伽雙紙(上，中，下)
(刊)中根保之丞法触著，寛保 3 年(1743 年)

419 Y6 1-75 ~ 1-76

幾何学階梯(卷中，下)
(刊)田辺善則編，明治 18 年(1885 年)卷上欠

419 Y6 1-77

幾何新論解(卷一 ~ 六合本)
(刊)米国，伯拉德薄理【せん】，沼律，宮川保全訳，同榎本長裕校，明治 9 年(1876 年)

419 Y6 1-78

規矩元秘伝
慶応 2 年(1865 年)筆者不詳

419 Y6 1-79

紅毛流，規矩町見妙術
久徳織之進貴顯筆

419 Y6 1-80

算法九章(第一)
森脇藤九郎庸行著，筆写者不詳

419 Y6 1-81 ~ 1-102

九章算法(一 ~ 十六，十八.十九，二十一，二十二，三十二，三十三)
計 33 冊，欠本は，十七，二十，二十三 ~ 三十一，計 11 冊

419 Y6 1-103

九章算術
中野新四郎写，天保 2 年(1831 年)

419 Y6 1-104

九数大意伝(卷一 ~ 三合本)
仙台，戸板植茂著撰

419 Y6 1-105

九数答術
(刊)渾沌齋，河東田直正著，門人，佐藤裕之，永井清包校訂，文政 7 年(1824 年)再版

419 Y6 1-106

全全

419 Y6 1-107

九数百好(上，下合本)
河東田直正著，高橋儀蔵写

419 Y6 1-108

九数百好(上，下合本)

星屋雄蔵自筆

419 Y6 1-109

九数百好

(刊)河東田直正著，文政7年(1824年)

419 Y6 1-110

**全
全**

419 Y6 1-111

九数百好

河東田直正著，筆写者不詳

419 Y6 1-112

算法九数百好算【じゅ】術

推数堂生芽撰，筆写者不詳

419 Y6 1-113

九銘集(卷之上)

筆者不詳

419 Y6 1-114

求弧及積真術

筆者不詳

419 Y6 1-115

球面三斜術

会田算左衛門安明閱，市野金助茂喬編

419 Y6 1-116

峽算須知

(刊)井上昌倫著，寛政5年(1793年)

419 Y6 1-117

峽算早割法

(刊)花輪宜清著，弘化3年(1846年)

419 Y6 1-118

玉積真術

関孝和編，山路主住考訂，筆写者不詳

419 Y6 1-119

具応算法解術外

金子久治郎方秋自筆

419 Y6 1-120

日下翁遺稿解

筆者不詳，日下翁は日下誠か

419 Y6 1-121

経緯儀運転要法

小泉先生著，筆写者不詳

419 Y6 1-122

計子脱去

千葉胤秀著，蒼泉(八十一才)写，明治13年(1880年)

419 Y6 1-123

経世算法記

(刊)下総，文融成毛正賢著，元治元年(1864

年)題簽，萬延塵劫記，前半21枚が「経世算法記追加」，後半39枚が「経世算法記」となっている

419 Y6 1-124

啓迪算法指南大成(卷一~五，附録合本)

(刊)小野光右衛門以正編，男，四右衛門必正校，安政2年(1855年)

419 Y6 1-125

乾坤之巻

筆者不詳，孤背術に関するもの

419 Y6 1-126

古今算法記(巻四)

(刊)沢口一之著，寛文10年(1670年)

419 Y6 1-127

弧三角之術

会田算左衛門安明述，筆写者不詳

419 Y6 1-128

互約逐約之解

藤田嘉言編，穴山春山写，文化6年(1809年)，題簽「互約逐約詳解，括要二之巻」

419 Y6 1-129

交商翻变式

著者不詳，工藤勝成筆写

419 Y6 1-130

勾股弦適等図

著者不詳，念二写，寛政3年(1791年)

419 Y6 1-131

鈎股弦百五十好

筆者不詳

419 Y6 1-132

鈎股弦百五十拾好解儀

筆者不詳

419 Y6 1-133

勾股再乘和點竄

穴沢長秀自筆，文化4年(1807年)

419 Y6 1-134

鈎股百好

著者不詳，筆写者不詳

419 Y6 1-135

鈎股百好

著者不詳，筆写者不詳，上記と筆者は異なる

419 Y6 1-136

庚午聞見録

推数堂(伊勢屋才蔵?)自筆，明治3年(1870年)

419 Y6 1-137

緯老餘算統術(巻一，二合本)

仰松君撰，臣，松永良弼，奉教編次，山路主住校，筆写者不詳

419 Y6 1-138
合類算法
(刊)上毛, 南谷, 市川玉五郎行英編, 武忍, 門人, 黒沢理八郎重栄, 勢登亀之進重羽訂, 天保7年(1836年)

419 Y6 1-139
言葉之歌式首
本宮徳蔵自筆, 慶応2年(1865年), 算法に関する歌をよんだもの

419 Y6 1-140
差分通術
和田恭寛著, 筆写者不詳, 文政2年(1819年)

419 Y6 1-141
再訂算法
(刊)藤田門弥嘉言著, 寛政10年(1798年)

419 Y6 1-142
全全

419 Y6 1-143
再訂算法
筆者不詳, 計算(解法)を裏紙に書したものの

419 Y6 1-144
截術前集
穴沢長秀自筆, 文化2年(1805年)

419 Y6 1-145
截術后集
穴沢長秀自筆, 文化4年(1807年)

419 Y6 1-146
雑集求笑算法
田中由真編集

419 Y6 1-147
雑題容術
筆者不詳

419 Y6 1-148
算家譜畧
水戸彰考館歴算生員, 小沢正容謹識(自筆)

419 Y6 1-149
算学稽古大全
(刊)松岡良助能一著, 文化5年(1808年)

419 Y6 1-150
算学提要(巻三)
真応著, 門人, 生島義張, 藤原義真校訂, 明治6年(1873年)河守孟敦写

419 Y6 1-151
算学必究
(刊)奥村増【い】著, 天保12年(1841年)

419 Y6 1-152

算術三四五伝
(刊)著者不詳, 皇都穩士, 関谷氏蔵板とあり, 町見術の書

419 Y6 1-153 ~ 1-157
算姐(巻二, 三(2冊)四, 五)
(刊)村松茂清撰, 天和4年(1684年)巻一欠

419 Y6 1-158
算脱之法 外
関孝和著, 小西安貞写

419 Y6 1-159
算法
書名不詳, 仮に「算法」と名づけておく, 日用諸算の本

419 Y6 1-160 ~ 1-161
算法円理三台, 佐藤雪山略伝及算法円理三台著者考
(刊)佐藤虎三郎解記関, 南五兵衛亮方編, 吉沢作右衛門義利訂, 大正8年(1919年)復刻, 舩入

419 Y6 1-162
算法円理新々
(刊)斎藤宜義算象著, 上毛, 柳沢庄左衛門伊寿, 武州, 安原善八郎千方校訂, 天保11年(1840年)

419 Y6 1-163
算法演段雑記
筆者不詳, 題簽「算法演段雑記九」とあり

419 Y6 1-164 ~ 1-165
算法演段指南(上, 下)
(刊)美濃国, 河端道碩祐著撰, 門人, 牧原惣九郎政方校正, 寛延2年(1749年)

419 Y6 1-166 ~ 1-167
全全

419 Y6 1-168
算法演段品彙
筆者不詳題簽「算法演段品彙起率七」とあり

419 Y6 1-169
算法演段品彙
筆者不詳, 題簽「算法演段品彙加減八」とあり

419 Y6 1-170 ~ 1-181
算法開除抄(巻一~十二)
伊藤隸尾編集, 門人川邑敬吉訂

419 Y6 1-182 ~ 1-193
算法開除抄(巻一~十二)
格玉堂塾中編集, 保原常実訂

419 Y6 1-194
算法開除抄(巻一~三合本)

伊藤隸尾編集，門人川邑敬吉訂

419 Y6 1-195
算法開除抄(卷七~九合本)
伊藤隸尾編集，門人川邑敬吉訂

419 Y6 1-196
算法廓如(上，下合本)
(刊)会田算左衛門安明著，寛政9年(1797年)

419 Y6 1-197
全
全

419 Y6 1-198 ~ 1-201
算法起源集(上，中，下，続)
(刊)佐久間纘著，明治10年(1877年)

419 Y6 1-202
算法基数定位伝
村井保伸編，題簽，算術基数定法伝，伊藤富吉伸興筆写，明治8年(1875年)

419 Y6 1-203 ~ 1-205
算法極形指南(卷一~三)
(刊)秋田十七郎義蕃編，天保6年(1835年)

419 Y6 1-206
算術稽古用定法
著者不詳

419 Y6 1-207 ~ 1-211
算法古今通覧(卷一~三，四，五六合本)
(刊)会田算左衛門安明編，再補版，発行年不詳

419 Y6 1-212
算法瑚璉
(刊)信州上田，竹内善吾武信閱，門人，小諸，小林茂吉忠良著，上田，植村半兵衛重遠訂，天保7年(1836年)

419 Y6 1-213 ~ 1-216
算法根源記(卷上，上之二，中，下)
(刊)佐藤利左衛門尉正奥編輯，弟子，掘田半右衛門吉成校，寛文9年(1669年)
5冊もののうち巻中之二欠

419 Y6 1-217 ~ 1-220
算法雜解(前集，一~三)
(刊)金塘，福田先生閱，西肥島原藩，奥村又左衛門吉栄編，岡善右衛門通賀訂(卷之一)，等(以下略)，題簽「算題雜解」，天保14年(1843年)

419 Y6 1-221 ~ 1-225
算法雜集(卷二~六)
筆者不詳，卷一欠

419 Y6 1-226
算法雜集(卷七)
上記と同一筆者

419 Y6 1-227 ~ 1-230
算法初学(卷之一，卷之二，卷之三)
仙台，国分高広撰，明治13年(1880年)，筆写者は，今野二郎，渡辺正，片山高清

419 Y6 1-231
算法初学
陸前国分高広撰，門人，渡辺正編，題簽「算法初歩学」

419 Y6 1-232
算法初門
筆者不詳

419 Y6 1-233
算法初門
筆者不詳，上記と異内容，続きもの

419 Y6 1-234
算法助術
(刊)長谷川善左衛門弘閱，山本安之進賀前編，天保12年(1841年)

419 Y6 1-235
全
全

419 Y6 1-236
算法新書(卷一~五合本)
(刊)長谷川善左衛門寛閱，千葉雄七胤英編，明治6年(1873年)，文政13年版の再版

419 Y6 1-237
算法整数起源抄初編(上，下合本)
(刊)仙台，菊地宇太之丞長良閱，門人，金子左右平編輯，弘化2年(1845年)

419 Y6 1-238
算術草稿一
渡辺筆写，明治12年(1879年)

419 Y6 1-239 ~ 1-240
算法側円詳解(上，下)
(刊)伊賀，村田佐十郎恒光編，天保5年(1834年)

419 Y6 1-241
算法側円詳解
(刊)村田恒光編，天保5年(1834年)，端本，二十一丁より始まる，その前なし，附録「安子遺稿側円解二條」あり

419 Y6 1-242 ~ 1-245
算法太極天元術(乾，坤，乾解附定則，坤解)
関流，森助藤九郎庸行編，樫本金弥正直，掘場宗治郎信堅校，筆写者不詳

419 Y6 1-246
算法地方指南
(刊)長谷川善左衛門寛閱，村田佐十郎恒光編，天保7年(1836年)

419 Y6 1-247 ~ 1-249
算法地方大成(卷一, 二, 五)
(刊)秋田十七郎義一編, 天保 8 年(1837 年),
卷三, 四欠

419 Y6 1-250
算法智恵海大全
(刊)寛政 5 年(1793 年)「算法智恵海」ヲ増補
整記セルモノナリ(林鶴一, 本朝数学書名録)

419 Y6 1-251
算法町見術
東奥, 中村藩, 荒専八至重著, 嘉永 3 年(1850
年)の序あり

419 Y6 1-252
古今増補, 算法重宝記改成
(刊)浪華, 鈴木重次撰, 元録 7 年(1694 年),
卷之上下合本, 卷末欠損, 表紙仮もの

419 Y6 1-253
算法直術指鍼
(刊)天真, 塚原宗策著, 明治 13 年(1880 年)

419 Y6 1-254
算法直術正解
(刊)江都, 平内大隅延臣編, 天保 11 年(1840
年)

419 Y6 1-255
全
全

416 Y6 1-256 ~ 1-258
算法通書(卷之上, 中, 下)
(刊)長谷川善左衛門弘閑, 駿河, 古谷定吉道
生編, 嘉永 7 年(1854 年)

419 Y6 1-259 ~ 1-261
算法通書(卷上, 中, 下)
(刊)東武, 長谷川善左衛門寛閑, 山本安之進
賀前編輯, 明治 14 年(1881 年)

419 Y6 1-262
算法通書(卷中)
(刊)長谷川善左衛門弘閑, 古谷定吉道生編,
再版, 卷上, 下欠

419 Y6 1-263
算法通書(卷下)
(刊)長谷川善左衛門弘閑, 古谷定吉道生編,
嘉永 7 年(1854 年), 卷上, 中欠

419 Y6 1-264 ~ 1-266
算法天元適等(卷三, 四, 五)
(刊)中村政栄著, 元録 15 年(1702 年)〔注,
卷一, 二は算法天元樵談なり〕

419 Y6 1-267 ~ 1-268
算法天元樵談(卷上, 下)
(刊)中村政栄著, 元録 15 年(1702 年),〔注,

あるいは, 本書を卷一, 二とし卷三, 四, 五
を算法天元適等卷三, 四, 五と続く〕

419 Y6 1-269 ~ 1-271
算法天元録(義, 礼, 智)
(刊)奥州西脇利忠編輯, 全州, 中井就勝, 淡
州由良貞明校, 元録 10 年(1697 年) 卷之中
のみ, 仁, 信は?

419 Y6 1-272
**算法天元録理諺鈔(上, 中上, 中中, 中下, 下
合本)**
(刊)泉州, 西脇利忠編輯, 全月中井就勝, 淡
州由良貞明校, 正徳 5 年(1715 年)表紙仮綴

419 Y6 1-273 ~ 1-277
算法天生法指南(卷一 ~ 五)
(刊)会田算左衛門安明総集, 門生, 市野金助
茂喬, 丸田源五右衛門正通, 渡辺治右衛門一,
市瀬長兵衛惟長, 校訂, 文化 7 年(1810 年)

419 Y6 1-278 ~ 1-282
全
全

419 Y6 1-283 ~ 1-285
算法點竄指南(上, 中, 下)
(刊)大原勝右衛門利明閑, 大原, 金杉門人編,
文化 7 年(1810 年)

419 Y6 1-286 ~ 1-288
算法點竄指南(上, 中, 下)
(刊)大原勝右衛門利明閑, 大原, 金杉門人編,
文化 7 年(1810 年), 天保 6 年(1835 年)再版

419 Y6 1-289 ~ 1-293
算法點竄指南録(初編, 二 ~ 五編)
(刊)武江, 坂部勇左衛門広胖著, 馬場金之丞
正督訂, 文化 12 年(1815 年)各編 3 卷(3 冊)こ
と合冊

419 Y6 1-294
算法點竄手引草初編附録
(刊)長谷川善左衛門寛門人, 秋田十七郎義蕃
編, 天保 4 年(1833 年)

419 Y6 1-295 ~ 1-297
算法點竄手引草二編(卷上, 中, 下)
(刊)秋田十七郎宜義閑, 大村金吾一秀編, 天
保 12 年(1841 年)

419 Y6 1-298 ~ 1-308
**算法童蒙須知(前編上, 下, 中編一, 三, 五,
十, 後編三, 四, 六, 七, 十)**
櫓山, 安永伝語惟正編, 欠本多し。

419 Y6 1-309
算法発隠
(刊)尾張, 北川孟虎文皮著, 文化 12 年(1815
年)

419 Y6 1-310

算法非撥乱

(刊)会田算左衛門安明著,寛政13年(1801年)

419 Y6 1-311

全
全

419 Y6 1-312 ~ 1-319

算法容題自問自答(一~八)

若生安貞自筆

419 Y6 1-320

算法量地方

筆写者不詳,測量書なり

419 Y6 1-321

射家萬用集仁之巻

筆写者不詳,「測量古書」なる表記のある封筒に入れてありたり

419 Y6 1-322 ~ 1-326

拾【き】算法(一~五)

(刊)南筑米府侍臣,豊田光文景著,明和6年(1769年)

419 Y6 1-327 ~ 1-328

珠算開通術七部書(本,末)

太由左右吉自筆,本,明治38年(1905年),末,明治44年(1911年)

419 Y6 1-329

初心算法早伝授(上,中,下,追加合本)

(刊)環中仙著,宝暦9年(1759年)

419 Y6 1-330

諸角二距斜術

藤田定資著,筆写者不詳

419 Y6 1-331

諸法根源

藤田定資著,工藤勝成写,嘉永6年(1853年)

419 Y6 1-332

諸法根元

穴沢,自筆

419 Y6 1-333 ~ 1-335

諸約混一術(上,中,下)

会田算左衛門安明編,明治2年(1869年)筆写

419 Y6 1-336

象数百好

筆写者不詳

419 Y6 1-337

常用曲線

(刊)中村精男校閲,赤木周行抄訳,明治15年(1882年)

419 Y6 1-338

乘除算法(上)

格玉堂編集,門人中校訂,筆写者不詳

419 Y6 1-339

新撰早割江戸相場二一天作

(刊)最上流,格斎先生著

419 Y6 1-340 ~ 1-346

新編算学啓蒙(總括,上本,上末,中本,中末,下本,下末)

(刊)建部賢弘著,元禄3年(1690年),題簽「算学啓蒙諺解大成」

419 Y6 1-347 ~ 1-350

神壁算法起源解(巻一~四)

尾張,西尾喜宣著,筆写者不詳,題簽「神壁解,(元,享,利,貞)」

419 Y6 1-351

神壁算法増補解

尾張,西尾喜宣著,筆写者不詳,題簽「神壁増補解」

419 Y6 1-352 ~ 1-355

真元算法(上,中,下,題言)(全)

(刊)浪華,武田主計正源真元閱,同男,武田篤之丞源多則撰,門人,浪華,安達数馬藤原利緊編,泉州,玉田庄兵衛橋秀行,備中,太田猶太郎源直温校訂,弘化2年(1845年)

419 Y6 1-356 ~ 1-357

真積算梯後編解義(乾,坤)

錦江,馬場正統貫郷編,桜井(河守)三郎孟敦写,明治2年(1869年),乾(巻之一,二),坤(巻之三,四)

419 Y6 1-358

推数堂算鑑(一)

推数堂,国分生芽編,筆写者,不詳

419 Y6 1-359

数学教授本(巻三,四合本)

(刊)河原九萬編,明治4年(1871年)

419 Y6 1-360

正転比例

鈴木某著,(自筆),明治6年(1873年)

419 Y6 1-361 ~ 1-366

西算新書(巻一,二~四,六~七,八~十,答式)

(刊)水野行敏訳,明治8年(1875年)

419 Y6 1-367

西洋算法比例法

炭俊雄義塾荀新館纂輯,関震六筆写,明治4年(1871年)刊

419 Y6 1-368 ~ 1-370

精要算法(上,中,下)

(刊)南筑久留米藩,藤田権平定資著,羽州新庄藩,安島万蔵直門訂,天明元年(1781年)

419 Y6 1-371 ~ 1-373

全
全

419 Y6 1-374 ~ 1-376

全
全

419 Y6 1-377 ~ 1-381

精要算法之解(上卷之解, 中卷之解天, 地, 下
卷之解乾, 坤)
下卷之解坤の末尾に千葉貞五郎の署名あり,
筆者か?

419 Y6 1-382 ~ 1-385

精要算法下卷之解(一~四)

419 Y6 1-386

精要算法解
筆者不詳, 上卷, 中巻の解

419 Y6 1-387

精要上巻解儀
筆者不詳, 精要算法上巻の解答

419 Y6 1-388

精要中巻解書
筆者不詳, 精要算法中巻の解答

419 Y6 1-389

関算四伝書名索引
林鶴一自筆, 洋ケイ紙, ペン書き

419 Y6 1-390

関算四伝総目
林鶴一自筆, 洋ケイ紙, ペン書き

419 Y6 1-391

関流算梯, 雑題五十問
筆者不詳, 主として容術の問題の解答

419 Y6 1-392

関流算法截術後集
筆者不詳, ウラ紙に書かれたり

419 Y6 1-393

関流算法新術
筆者不詳, 題簽「求積一」

419 Y6 1-394 ~ 1-395

十呂盤入学發揮(上, 下)
著者不詳

419 Y6 1-396 ~ 1-400

増補, 算法闕疑抄(巻一~五)
(刊)磯村吉徳著, 文化元年(1804年)再版

419 Y6 1-401 ~ 1-404

増補, 算法闕疑抄(巻一, 三~五)
(刊)磯村吉徳著, 貞享元年(1684年), 巻二欠

419 Y6 1-405 ~ 1-409

増補, 算法闕疑抄(巻一~五)

(刊)磯村吉徳著, 貞享元年(1684年)

419 Y6 1-410

増補, 算法闕疑抄(巻四)
(刊)磯村吉徳著, 貞享元年(1684年), 表紙脱
落, 巻一~三, 五欠

419 Y6 1-411 ~ 1-414

増補, 算法闕疑抄(巻一~三, 五)
(刊)磯村吉徳著, 文化元年(1804年), 再版,
巻四欠

419 Y6 1-415

増約真術
筆者不詳

419 Y6 1-416

側円集
筆者不詳

419 Y6 1-417

側円周規法
石黒信由著(文化12年), 林鶴一写, 大正4年
(1915年)

419 Y6 1-418

測量, 三角惑問(上)
(刊)佐藤政養著, 明治5年(1872年)

419 Y6 1-419

測量誌(一)
筆者不詳

419 Y6 1-420

測量誌清記(一)
地籍係測量方編(宮城県), 明治11年(1878年)

419 Y6 1-421

測量術抜粹
筆写者不詳

419 Y6 1-422

【だ】術互対
安宅久太自筆, 享和2年(1802年)

419 Y6 1-423 ~ 1-426

大成算経(首編前集, 前集, 中集(3冊))
関孝和著, 筆写者不詳, 首編前集(巻之一, 二);
前集(巻之三);中集(巻之四);中集(巻之五, 六);
中集(巻之七, 八)

419 Y6 1-427

対換式
工藤勝成筆写

419 Y6 1-428

対数表起源
会田安明著, 自得齊佳同筆写, 寛政12年(1800
年)本書は, 西尾喜宣の所有せしものごとし

419 Y6 1-429

蘭徴算法(巻之上, 下, 附問合本)
(刊)武田濟美撰術, 門人, 井手孝典, 川木【じん】臣, 上館邑承校, 寛延3年(1750年)

419 Y6 1-430
地図直径里数之術
会田算左衛門安明編, 筆写者不詳

419 Y6 1-431
中学算法
(刊)武江, 関氏門人, 青山利永撰, 享保4年(1719年)

419 Y6 1-432
仲景方分量考
近江, 庭就周軒著

419 Y6 1-433
籌算指南
(刊)千野乾弘述, 明和4年(1767年)

419 Y6 1-434
定位雑題
筆者不詳, 題簽「定位雑問」

419 Y6 1-435
訂正, 算術三千題(巻三, 四合本)
(刊)上野清著述, 明治25年(1892年), 巻一, 二欠

419 Y6 1-436
当世改算記
(刊)仙台, 菊地宇太之丞長良閱, 江都, 金子左右平昌良編, 弘化4年(1847年)

419 Y6 1-437
全全

419 Y6 1-438
全全

419 Y6 1-439
当用算法
(刊)佐久間木工之丞質男, 佐久間二郎太郎續編, 嘉永7年(1854年)

419 Y6 1-440
当用算法, 算盤指南
(刊)佐久間二郎太郎續, 大藪依助茂利編, 嘉永6年(1853年), 「当用算法」と「算盤指南」の合本なり

419 Y6 1-441
長崎むじん物語
(刊)中村政栄著, 元録4年(1691年)

419 Y6 1-442
二一天作旧法改正, 洋算集成
(刊)武田種嘉著, 片岡通賢訳, 明治5年(1872年)

419 Y6 1-443
二一天作旧法改正, 洋算集成
(刊)片岡通賢訳, 上記本と題名同一なれど, 内容全く異なる, 刊年不詳なれど, 二編とあれば再版ならん

419 Y6 1-444
子丑寅各若干問円径
筆者不詳, 解術なり

419 Y6 1-445
八線表用法
会田算左衛門安明述, 筆写者不詳

419 Y6 1-446
八線表用法
最上流, 会田算左衛門安明述, 筆写者不詳

419 Y6 1-447
八幡宮奉額
題簽に, 「八幡宮奉額, 阿部則敏門人」とあり, 筆者不詳

419 Y6 1-448 ~ 1-451
発徴算法演段諺解(元, 享, 利, 貞)
(刊)建部賢弘, 再版(刊年不詳), 京都, 水玉堂蔵板

419 Y6 1-452
発乱算法
(刊)神谷幸吉定令著, 寛政11年(1799年)

419 Y6 1-453
早割日用算法記
(刊)著者不詳, 仙台, 裳華房板, 文久2年(1861年)

419 Y6 1-454
非改精算法
(刊)神谷幸吉定令著, 天明7年(1787年)

419 Y6 1-455
秘術改撰算法日用宝
(刊)著者, 刊年不詳なれど, 巻末の書目録よりして天明時代の書ならん, 脱丁あり, 表紙は, 付けかえたるものなり, 大阪書林系屋市兵衛版

419 Y6 1-456
筆算訓蒙(巻三)
(刊)

419 Y6 1-457
筆算初学(巻一)
(刊)前田利享著, 明治5年(1872年)

419 Y6 1-458 ~ 1-472
筆算題叢(巻一~十, 十一下, 十二~十五)
(刊)山本正至, 田沢昌永著, 明治8年(1875年)~明治14年(1881年), 巻十一以外は各巻1冊ずつ, 巻十一上欠, 初版, 再版混入しあり

419 Y6 1-473 ~ 1-487
筆算題叢答式(卷二~十,十一上,十一下,十二~十五)
(刊)明治 12 年(1879 年), 卷一欠

419 Y6 1-488
平立開法書
筆者不詳

419 Y6 1-489 ~ 1-490
米要新書(乾, 坤)
小島左膳芳忠自筆, 天保 6 年(1835 年)

419 Y6 1-491
幕式之解
穴沢長秀自筆, 文化 4 年(1807 年)

419 Y6 1-492
補遺解伏題生尅篇
菅野元健著, 寛政 10 年(1798 年), 穴沢長秀写, 文化 4 年(1807 年)

419 Y6 1-493
方陣術
栗原蒼泉自筆, 明治 13 年(1880 年)

419 Y6 1-494
方田術, 粟布之術, 差分之術
筆者不詳

419 Y6 1-495
炮術算法(卷之上)
筆者不詳, 明治の頃か?

419 Y6 1-496
房總算学調査資料
(刊)千葉県立図書館編, 大正 15 年(1926 年), 第壹輯「北総之和算家, 花香安精文庫紀要」, 第貳輯「南総之和算家鈴木重昌文庫紀要」, 以上 1 冊に合本

419 Y6 1-497
宮城流算術伝書
和田恭寛, 刊年不詳

419 Y6 1-498
村井求林事蹟
(刊)高梨光司著, 昭和 4 年(1929 年)

419 Y6 1-499
明治三年庚午水星草稿(下)
大友頼滝筆算, 明治 3 年(1870 年), 上欠

419 Y6 1-500
最上徳内数学上之貢獻
(刊)大木善大郎著, 昭和 15 年(1940 年)

419 Y6 1-501
洋算用法 初編
(刊)柳河春三著, 安政 4 年(1857 年)

419 Y6 1-502
**全
全**

419 Y6 1-503
筆算初歩(卷二, 三合本)
陸前, 国分高広撰, 男高敬校編, 筆写者不詳, 洋算なり

419 Y6 1-504 ~ 1-510
関流要妙算法(卷一~七)
(刊)北勢龜山藩, 堀池敬久子慎閱, 男, 堀地六太夫久道編述, 天保 2 年(1831 年)

419 Y6 1-511 ~ 1-512
容題図解手引(上, 下)
格玉堂編集, 筆者不詳

419 Y6 1-513
容題図解手引(上)
格玉堂編集, 筆者不詳

419 Y6 1-514
量地撮要
小泉郡司誌, 筆者不詳

419 Y6 1-515 ~ 1-517
量地指南(卷一~三)
(刊)南勢処士, 村井昌弘編述, 享保 17 年(1732 年)

419 Y6 1-518
量地図説(上, 下合本)
(刊)長谷川善左衛門弘閱, 甲斐駒蔵広永編, 小野友五郎広胖校, 嘉永 5 年(1852 年)

419 Y6 1-519
量地伝習録
渡辺慎子言述, 大川成章筆写, 天保 2 年(1831 年)卷末に「校合未タト々力又儘, 大川成章写」とあり, 校本なり

419 Y6 1-520
累斜懐円廉術
藤田定資編, 筆写者不詳

419 Y6 1-521
類集算法
格玉堂(伊藤隸尾)編輯, 門生, 川邑敬吉訂, 筆写者不詳, 卷一, 二, 三, 四, 五を 1 冊に筆写

419 Y6 1-522
廉術変換
安島直円編, 河守三郎藤原孟敦筆写, 明治 3 年(1870 年)

419 Y6 1-523
代数学, 方級数
ロピンスアン著, 小泉郡司訳, 筆写者不詳

419 Y6 1-524 ~ 1-530
和漢算法(卷一~四,五六合本,七八合本,九)
(刊)洛北,宮城外記藤原清行集成,門人,佐野伊兵衛利有,湯浅久兵衛和党,并尻喜兵衛清次校,寛保3年(1743年)再版

419 Y6 1-531 ~ 1-535
和漢算法(卷二~四,五六合本,七八合本)
全,寛保3年(1743年)再版,卷一,九欠

419 Y6 1-536 ~ 1-539
和漢算法(卷四,五六合本,七八合本,九)
全,寛保3年(1743年)再版,卷一,二,三欠

419 Y6 1-540
和算之方陣問題
(刊)菊地大麓監修,三上義夫編著,大正6年(1917年)

謄写刷,複製版の部

419 Y6 1-541
加越能に於ける数学
(刊)田中鉄吉編,第18回日本中等教育数学会総会準備委員会の発行なり,昭和11年(1936年)

419 Y6 1-542 ~ 1-543
社寺奉納算額集(上,下)
(刊)情水義雄編,昭和17年(1942年)

419 Y6 1-544
遠江の和算
(刊)塚本五郎著,昭和17年(1942年)再版,昭和12年版を改訂増補

419 Y6 1-545
日本数学新研究
(刊)房総,川島良吉和訳

419 Y6 1-546
東北大学,林文庫目録
(刊)平山諦編,昭和47年(1972年),平山諦直筆

419 Y6 1-547
宮城の算額,南部
(刊)平山諦,八巻寿亮編,昭和42年(1967年)
平山諦直筆

419 Y6 1-548

宮城の算額,北部
(刊)平山諦,八巻寿亮,生駒利夫編,昭和43年(1968年),平山諦直筆

419 Y6 1-549
山形の算額
(刊)平山諦,松岡元久編,昭和41年(1966年)
松岡元久直筆

419 Y6 1-550
山形の算額(続)付山形県算家名鑑
(刊)松岡元久,千喜良英二編,昭和43年(1968年),松岡元久直筆

419 Y6 1-551
山形大学佐久間文庫仮目録
(刊)平山諦,松岡元久編,昭和41年(1966年),平山諦,松岡元久直筆

419 Y6 1-552
全
全

419 Y6 1-553
律原発揮
(刊)中根璋著,元録5年版原本の複製版「日本経済叢書巻二」とあり,P101 ~ P135 となっている,活版印刷

中国書の部

419 Y6 1-554
粵雅堂叢書
(刊)続対数簡法,外切密率巻之一を収録

419 Y6 1-555
弧矢算術細草図解
(刊)清,李銳草,馮桂芬解,聚学軒叢書第三集第十一

419 Y6 1-556 ~ 1-559
新編直指算法統宗 十二巻(4冊)
(刊)程大位撰,光緒5年(1879年)有益堂重刊

419 Y6 1-560 ~ 1-561
重学二十巻(2冊)
(刊)英国艾約瑟口訳,李善蘭筆述

419 Y6 1-562 ~ 1-565

幾何原本 十五卷(4冊)
(刊)泰西利瑪竇口訳, 徐光啓筆授

419 Y6 1-566
方圓闡幽(卷一), 弧谷啓祕(卷一~二), 対数探源(卷一~二), 【だ】積比類(卷一~四), 四元解(卷一)(1冊)
(刊)李善蘭学, 則古昔齋算学(一~五上) 光緒14年(1888年)

419 Y6 1-567
四元解(卷二), 麟德術解(卷一~三), 橢圓正術解(卷一, 二), 橢圓新術(卷一), 橢圓拾遺(卷一~三), 火器真訣(卷一), 対数尖錐變法釋(卷一), 級数回求(卷一), 天算或問(卷一)(1冊)
(刊)李善蘭学, 則古昔齋算学(五下~十三) 光緒14年(1888年) (560~567は舛入)

419 Y6 1-568 ~ 1-575
翠微山房(8冊)
(刊)金.総序目録, 量倉通法(五卷)(張作楠学算, 范景福校訂, 江臨泰補図)
石方田通法補例(六卷)(張作楠学算, 范景福校訂, 江臨泰補図)
糸倉田通法続編(三卷)(張作楠学算, 俞俊編次, 江臨泰補図)八線類編(三卷)(張作楠輯)
竹八線対数類編(二卷)(張作楠輯)孤角設如(二卷)(張作楠撰算例, 江臨泰補対数)
匏孤三角拳隅(江臨泰雲樵) 揣籥小録(張作楠学, 江臨泰校) 揣籥統録(三卷)(張作楠学, 江臨泰校)
土新測恒星図表(張作楠衍表, 江臨泰絵図)新測中星図表(張作楠学)

革新測更漏中星表(張作楠学), 金華【き】漏中星表(張作楠学) 金華更漏中星表(張作楠学) 木高弧細草(張作楠丹邨, 江臨泰雲樵), 交食細草(張作楠学)
光緒23年(1897年)

419 Y6 1-576
測図海鏡通釋(四卷一冊)
(刊)劉嶽雲著, 光緒22年(1896年)

419 Y6 1-577 ~ 1-581
知不足齋叢書(四集, 八集(2冊))
(刊)第四集の一部:孫子算經(三卷)(唐李淳風等奉勅注), 五曹算經(五卷), (唐李淳風等奉勅注)第八集の一部張丘建算經(三卷)(北周甄鸞注, 唐李淳風等勅注, 劉考孫細草)緝古算經(唐王孝通撰拜注)(2冊に分冊)第二十七集の一部:緝古算經(三卷)(唐王孝通撰拜注, 清張敦仁細草), 透簾細草, 続古摘奇算法(宋楊輝), 丁巨算法(元丁巨)(2冊に分冊), 再版

419 Y6 1-582 ~ 1-587
疇人伝(第一~四, 続編, 三編)
(刊)第一(卷一~十五), 第二(卷十六~三十二), 第三(卷三十三~四十), 第四(卷四十一~四十六), 阪元撰, 続編(卷四十七~五十二), 羅士琳続補, 三編(卷一~七), 諸可寶纂録, 光緒10年(1884年)

419 Y6 1-588
日鋤齋算学等
(刊)張【ちん】著, 嘉慶23年(1818年)欠丁あり

一 般 書 の 部

419 Y6 1-589
珍曲た八むれ草(下)
(刊)著者不詳, 上欠, 裏表紙脱落

419 Y6 1-590 ~ 1-591
哲学雑誌(29巻331号, 30巻338号)
(刊)岩波書店発行, 大正3年(1914年)及び大正4年(1915年)

419 Y6 1-592
術雑書
「鍊術雑書」か? 著者 作見, 筆写者不詳, 花火に関する覚え書きなり

419 Y6 1-593 ~ 1-599
妙術博物筌(目録一~六十一, 六十二~八十八, 八十九~百四十七, 百四十八~百九十七, 百九十八~二百四十六, 二百四十七~二百九十四)
(刊)大阪, 書林, 河内屋新治郎発行, 刊年不詳, 現今の家庭百科事典の類なり

山形大学
柳原文庫目録

昭和 56 年 9 月 21 日

編集・発行 山形大学附属図書館
山形市小白川町 1 丁目 4-12
電話 0236-31-1421
印 刷 不二印刷株式会社
山形市大字十文字字大原 485-2
電話 0236-86-2321
